

大容量リチウムイオン二次電池システム(TMBCS)を受注
～平成26年度補正予算 定置用リチウムイオン蓄電池導入支援事業費補助金対象～

東芝三菱電機産業システム株式会社(以下、TMEIC)(社長:町田 精孝)は、このたび大容量リチウムイオン二次電池システム(以下 TMBCS)を、三友エレクトリック株式会社(滋賀県米原市)より受注しました。

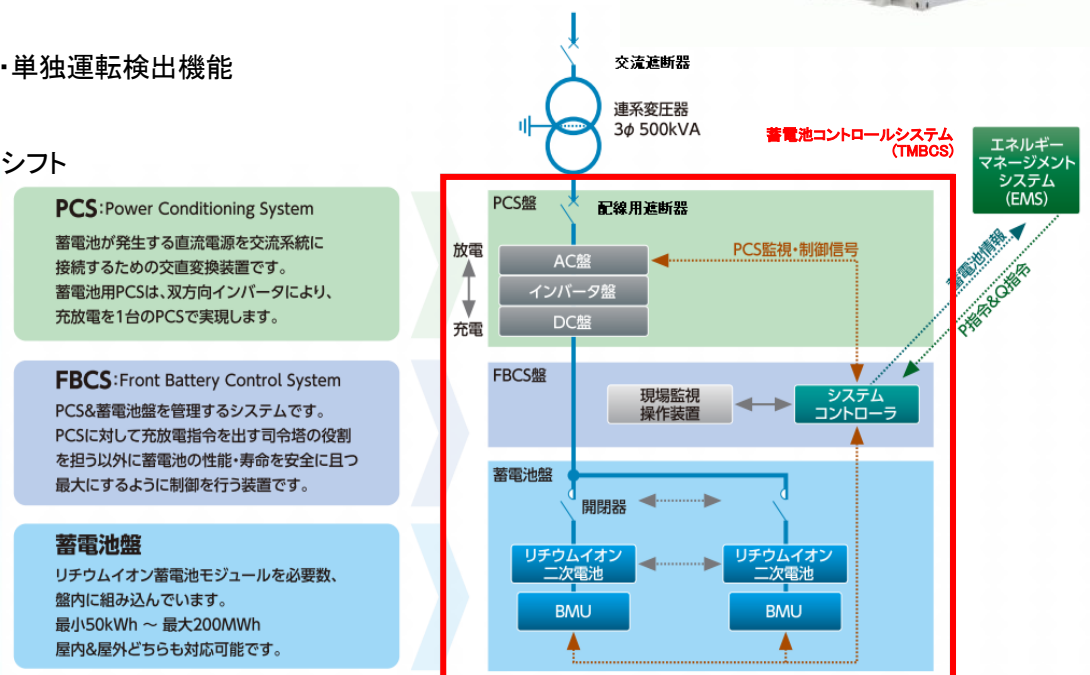
三友エレクトリック株式会社は、エネルギーの最適運用を目指し、電力料金抑制や地球環境問題への対策の一環として、蓄電池システムによる電力のピークカットを検討しており、当社の TMBCS の高い効率、システム全体の品質、および安全面などが高く評価され、採用に至りました。

本システムは、平成 26 年度補正予算である定置用リチウムイオン蓄電池導入支援事業費補助金を活用し、導入時のお客様の費用負担を大幅に軽減することが可能となりました。また、第三者認定機関からの認定を受け、安全性についても十分考慮されたシステムとなっています。今回は、蓄電池容量 200kWh のシステムを製作し、2015 年内の本稼働を予定しています。

リチウムイオン蓄電池は有望なエネルギーデバイスとして今後も需要拡大が見込まれており、当社は、「エネルギー」と「地球環境への貢献」をキーワードに事業拡大を目指し、これまでの総販売実績 1MWh を、2017 年度までに 100MWh へ拡大することを目標としています。

【TMBCS の特徴】

1. 大電力・大容量・高効率
 - ・業界最高レベルの高効率PCS採用、電力変換効率は98.5%(充放電平均)
2. 安全性・信頼性
 - ・全電池セルのリアルタイムデータを基に充放電・保護制御
 - ・電池特性を考慮した充放電処理により長寿命化を実現
3. 系統連系機能
 - ・系統連系保護機能・単独運転検出機能
4. 多彩な用途
 - ・ピークカット、ピークシフト



※BMU: Battery Management Unit

東芝三菱電機産業システム株式会社 事業開発・広報部

〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン Tel: 03-3277-4645 Fax: 03-3277-4578

TMEiC(ティーマイク)は、社会を支える基盤である「ものづくり」の現場ニーズにお応えするために、社会の発展と美しい地球環境とを調和させる産業システムインテグレータとして、「産業」「社会」「環境」の未来を常に見据えています。工場・プラントにおいて原動力となっている回転機、電力を変換・制御するパワーエレクトロニクス、そしてプラント全体を計画し実現するエンジニアリング、これらの技術をコアに、ものづくりと環境マネジメントに最先端の技術で貢献していきます。